

# 公民館・ふれあいセンター個別施設計画



平成 30 年 2 月  
令和 5 年 3 月改定  
阿見町

# 第1章 計画の概要

## 1-1. 計画策定の背景

全国の自治体では、過去に建設された公共施設等がこれから大量に大規模改修や建て替えの時期を迎えることが懸念され、人口減少により公共施設等の需要が変化することが想定されています。そこで、総務大臣より各自治体に対し、公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進するための計画（公共施設等総合管理計画）の策定に取り組むよう、通知が発出されました。

阿見町においても、1970年代から1980年代における急激な人口増加に伴い、公共施設の建設、道路や上下水道などのインフラ整備が行われ、今後、建物の大規模改修や建て替え、舗装や配水管等の更新が必要となってくることが予測されます。

これらの課題を解決するためには、町の公共施設等の全体を把握し、長期的な視点をもって、更新・統廃合・長寿命化を計画的に行い、財政負担の軽減・平準化を図らなくてはなりません。そこで、町の公共施設等の計画的な管理及び最適な配置に関する基本的な方針を定めるため、平成29年3月に「阿見町公共施設等総合管理計画」が策定されました。

本計画は、「阿見町公共施設等総合管理計画」に定める方針を踏まえ、平成30年2月に策定し、5年ごとに見直しを行っていくこととしているため、令和5年3月に改定を行いました。

## 1-2. 対象施設

本計画では「中央公民館」、「君原公民館」、「かすみ公民館」、「かすみ公民館駐車場」、「本郷ふれあいセンター」、「舟島ふれあいセンター」及び「吉原交流センター」の建物を対象とします。

## 1-3. 計画期間

上位計画である公共施設等総合管理計画の計画期間は、大規模改修や更新のサイクルとなる「40年間」を見通した基本方針であり、「10年ごと」に見直しを行うとされています。

個別施設計画は、建物の長寿命化及び大規模改修を見据えた具体的かつ中長期的な計画とするため、計画期間を「10年」とし、5年ごとに見直しを行います。

## 1-4. 計画の構成

本計画は、本編（対策の優先順位の考え方等）と別紙「中長期保全計画」（対策内容・時期・費用等）の2部により構成します。



## 1-5. 計画の位置づけ

---

町では、まちづくりの方向を示す町の最上位計画として第6次総合計画を平成26年3月に策定しています。さらに、第6次総合計画で定められた施策を実施するための具体的な事業を位置付ける「3か年実施計画」を策定しており、ローリング方式で毎年度見直しを行っています。この3か年実施計画は予算編成の指針としての役割も有しており、各公共施設・インフラ等に関する個別の修繕に関する計画についても、中長期保全計画を基本として3か年実施計画の検討の中で調整を行います。

また、町では、社会情勢の変化や地方分権の推進、町民ニーズの高度化・多様化等に対応し、持続可能な行政運営を実現するため、行政改革を継続して取り組んでいく基本方針として「行政改革大綱」を制定しています。行政改革大綱に示された基本方針・推進施策に基づく具体的な実施項目は「行政改革大綱実施計画」として整理しており、その一つの項目として「公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進」を行うものとしています。

## 1-6. 進行管理

---

### ① 3か年実施計画要求

- ・担当課は中長期保全計画に基づき、後述の優先項目を勘案した上で、今後3年間で実施する修繕内容について3か年実施計画への要求を行います。
- ・企画担当課は、3か年実施計画の全体の中の優先順位から、必要に応じて営繕担当課と協議の上、実施する修繕内容について精査します。3か年実施計画は、町政の基本方策を審議策定する庁議において決定します。
- ・3か年実施計画の決定後、担当課及び営繕担当課は中長期保全計画の修正・更新を行い、3か年実施計画と中長期保全計画との整合を図ります。

### ② 修繕の実施

- ・3か年実施計画および当該年度の予算に基づき、担当課は工事に関する発注や契約の事務を行い、修繕を実施します。必要に応じて営繕担当課に支援を仰ぎ、工事の施工管理を行います。

### ③ 修繕内容の記録、評価

- ・竣工後は、竣工検査を行い、施工内容について評価を行います。
- ・修繕の内容は施設管理台帳に記録し、個別施設計画の見直しの際に反映させます。

## 第2章 施設の概か

---

### 2-1. 施設設置の背景と目的

---

公民館・ふれあいセンターは、社会教育法に基づき、住民のために実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進を目的に設置されました。

＜中央公民館・君原公民館・かすみ公民館＞

- ・根拠法：社会教育法第21条
- ・根拠条例：阿見町公民館条例（平成6年3月16日条例第2号）

＜本郷ふれあいセンター、舟島ふれあいセンター、吉原交流センター＞

- ・根拠法：地方自治法第244条
- ・根拠条例：阿見町コミュニティセンター条例（平成14年8月6日条例第16号）

### 2-2. 施設の役割と利用状況

---

公民館施設は、地域の情報の発信源や学びの拠点としての役割を担っています。主に下記の事業を実施し、令和3年度は6館合計で、年間延べ約76,600人に利用されています。

#### 1. 貸館事業

- ・対象者：申込者
- ・実施時期：通年
- ・申込者数：66,220人（令和3年度）

#### 2. 図書室利用事業

- ・対象者：利用者
- ・実施時期：通年
- ・利用者数：10,546人（令和3年度）

#### 3. 定期講座事業

- ・対象者：受講希望者
- ・内容：語学、運動、料理等
- ・実施時期：通年
- ・申込者数：861（令和3年度）

#### 4. 少年少女チャレンジ教室事業

- ・対象者：小学生
- ・内容：工作、陶芸、料理等
- ・実施時期：夏と冬
- ・参加者数：130人（令和3年度）

## 2-3. 建物の概要

- ・中央公民館  
 総延床面積：2,813.38 m<sup>2</sup>  
 整備費用：636,400 千円（財源：防衛施設局霞ヶ浦飛行場周辺民生安定施設整備事業補助金 116,300 千円）  
 建築年：1979 年（S54）
- ・君原公民館  
 総延床面積：1,252.52 m<sup>2</sup>  
 整備費用：668,664 千円（財源：文部省公立社会教育施設整備費補助金 59,000 千円）  
 建築年：1993 年（H5）
- ・かすみ公民館  
 総延床面積：1,657.65 m<sup>2</sup>  
 整備費用：618,432 千円（財源：文部省公立社会教育施設整備費補助金 117,000 千円）  
 建築年：1995 年（H7）
- ・かすみ公民館駐車場  
 総延床面積：672.00 m<sup>2</sup>  
 建築年：1995 年（H7）
- ・本郷ふれあいセンター  
 総延床面積：1,643.55 m<sup>2</sup>  
 整備費用：675,418 千円（財源：東京防衛施設局霞ヶ浦駐屯地周辺学習施設等供用施設設置助成事業補助金 124,160 千円）  
 建築年：2002 年（H14）
- ・舟島ふれあいセンター  
 総延床面積：1,062.16 m<sup>2</sup>  
 整備費用：388,843 千円（財源：東京防衛施設局霞ヶ浦駐屯地周辺学習施設等供用施設設置助成事業補助金 43,796 千円）  
 建築年：2004 年（H16）
- ・吉原交流センター  
 総延床面積：820.00 m<sup>2</sup>  
 整備費用：231,000 千円（財源：防衛施設周辺民生安定施設整備助成事業 45,837 千円）  
 建築年：1981 年（S56）、改修年：2020 年（R2）

建物名	中央公民館	君原公民館	かすみ公民館
建築年	1979 年(S54)	1993 年(H5)	1995 年(H7)
築年数(2023 年 3 月時点)	44 年	30 年	28 年
構造	RC	RC	SRC
耐震補強	実施済	不要	不要
延床面積(m <sup>2</sup> )	2,813.38	1,252.52	1,657.65

建物名	かすみ公民館駐車場	本郷ふれあいセンター	舟島ふれあいセンター
建築年	1995年(H7)	2002年(H14)	2004年(H16)
築年数(2023年3月時点)	28年	21年	19年
構造	鉄骨造	RC	RC
耐震補強	不要	不要	不要
延床面積(㎡)	672.00	1,643.55	1,062.16

建物名	吉原交流センター
建築年	1981年(S56)
築年数(2023年3月時点)	42年
構造	RC
耐震補強	不要
延床面積(㎡)	820.00

## 2-4. 受益者負担と改善方針

### 2-4-1. 公民館・ふれあいセンターにおける利用料金の設定

公民館・ふれあいセンターでは、それぞれの条例に基づき「使用料」として下記の表により受益者負担を設定しています。

区分	使用施設	使用料						
		午前9時 ～ 午前11時	午前11時 ～ 午後1時	午後1時 ～ 午後3時	午後3時 ～ 午後5時	午後5時 ～ 午後7時	午後7時 ～ 午後9時	午後9時 ～ 午後9時 30分
中央公民館	学習室(A)	500円	500円	500円	500円	700円	800円	200円
	学習室(B)	500円	500円	500円	500円	700円	800円	200円
	学習室(C)	1,000円	1,000円	1,000円	1,000円	1,500円	1,500円	400円
	和室(A)	500円	500円	500円	500円	700円	800円	200円
	和室(B)	500円	500円	500円	500円	700円	800円	200円
	茶室	500円	500円	500円	500円	700円	800円	200円
	美術室	500円	500円	500円	500円	700円	800円	200円
	調理室	1,000円	1,000円	1,000円	1,000円	1,500円	1,500円	400円
	集会室	1,500円	1,500円	1,500円	1,500円	2,200円	2,300円	600円
	第1会議室	500円	500円	500円	500円	700円	800円	200円
	第2会議室	500円	500円	500円	500円	700円	800円	200円
	視聴覚室	1,000円	1,000円	1,000円	1,000円	1,500円	1,500円	400円
君原公民館	大研修室	1,500円	1,500円	1,500円	1,500円	2,200円	2,300円	600円
	多目的室	700円	700円	700円	700円	1,000円	1,000円	300円
	和室1	500円	500円	500円	500円	700円	800円	200円
	和室2	500円	500円	500円	500円	700円	800円	200円
	茶室	500円	500円	500円	500円	700円	800円	200円
	調理実習室	1,000円	1,000円	1,000円	1,000円	1,500円	1,500円	400円
かすみ公民館	多目的ホール	1,500円	1,500円	1,500円	1,500円	2,200円	2,300円	600円
	会議室	500円	500円	500円	500円	700円	800円	200円
	会議室1	500円	500円	500円	500円	700円	800円	200円
	会議室2	500円	500円	500円	500円	700円	800円	200円
	和室	500円	500円	500円	500円	700円	800円	200円
	アトリエ	500円	500円	500円	500円	700円	800円	200円
	調理実習室	1,000円	1,000円	1,000円	1,000円	1,500円	1,500円	400円

本郷ふれあいセンター	集会室	1,500円	1,500円	1,500円	1,500円	2,200円	2,300円	600円
	会議室 1	500円	500円	500円	500円	700円	800円	200円
	会議室 2	500円	500円	500円	500円	700円	800円	200円
	研修室	500円	500円	500円	500円	700円	800円	200円
	アトリエ	500円	500円	500円	500円	700円	800円	200円
	調理室	1,000円	1,000円	1,000円	1,000円	1,500円	1,500円	400円
舟島ふれあいセンター	集会室	1,500円	1,500円	1,500円	1,500円	2,200円	2,300円	600円
	会議室	500円	500円	500円	500円	700円	800円	200円
	研修室	500円	500円	500円	500円	700円	800円	200円
	実習室	1,000円	1,000円	1,000円	1,000円	1,500円	1,500円	400円
吉原交流センター	多目的室	500円	500円	500円	500円	700円	800円	200円
	和室	500円	500円	500円	500円	700円	800円	200円
	調理室	1,000円	1,000円	1,000円	1,000円	1,500円	1,500円	400円
	ホール	1,500円	1,500円	1,500円	1,500円	2,200円	2,300円	600円

## 2-4-2. 使用料金収入の実績

使用料収入の過去5年間の実績は下表の通りとなります。令和2年度及び令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じたことから、利用料金収入は減少しています。5年間平均は年間で3,800千円程度となっています。

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
中央公民館	1,372,200円	1,291,550円	1,098,150円	609,944円	670,100円
君原公民館	758,000円	768,150円	658,750円	312,950円	378,300円
かすみ公民館	949,300円	921,500円	709,450円	312,830円	354,450円
本郷ふれあいセンター	1,215,350円	1,271,750円	1,205,200円	754,750円	872,509円
舟島ふれあいセンター	572,900円	729,850円	600,225円	284,720円	334,225円
吉原交流センター	-	-	-	-	54,950円
合計	4,867,750円	4,982,800円	4,271,775円	2,275,194円	2,664,534円

## 2-4-3. 維持管理費との比較

維持管理費については、令和元年度にかすみ公民館の屋根防水外壁工事があったため高額となっています。概ね60,000千円～77,000千円の間で推移していますが増加傾向にあります。また、令和2年度及び令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じたことから、利用料金収入は減少しています。

(コスト比較)

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
中央公民館	維持管理費	18,209,555円	23,246,072円	28,673,409円	17,992,419円	21,942,039円
	利用料金	1,372,200円	1,291,550円	1,098,150円	609,944円	670,100円
君原公民館	維持管理費	7,589,908円	8,568,042円	8,154,224円	8,203,119円	8,435,220円
	利用料金	758,000円	768,150円	658,750円	312,950円	378,300円
かすみ公民館	維持管理費	13,860,130円	13,607,987円	63,288,524円	10,284,581円	12,352,700円
	利用料金	949,300円	921,500円	709,450円	312,830円	354,450円
本郷ふれあいセンター	維持管理費	14,066,641円	18,943,675円	16,250,461円	16,272,631円	17,513,430円
	利用料金	1,215,350円	1,271,750円	1,205,200円	754,750円	872,509円

舟島ふれあいセンター	維持管理費	7,318,075 円	8,790,003 円	7,926,405 円	7,149,808 円	8,978,350 円
	利用料金	572,900 円	729,850 円	600,225 円	284,720 円	334,225 円
吉原交流センター	維持管理費	-	-	-	-	8,020,509 円
	利用料金	-	-	-	-	54,950 円
合計	維持管理費	<b>61,044,309 円</b>	<b>73,155,779 円</b>	<b>124,293,023 円</b>	<b>59,902,558 円</b>	<b>77,242,248 円</b>
	利用料金	<b>4,867,750 円</b>	<b>4,982,800 円</b>	<b>4,271,775 円</b>	<b>2,275,194 円</b>	<b>2,664,534 円</b>

※維持管理費は決算統計に基づく

#### 2-4-4. 利用料金の改善方針

現在、維持管理費に対し利用料金は10分の1以下となっていることから、利用料金を見直す余地があると考えられます。見直しにあたっては、近隣市町村の類似施設や民間施設の利用料金を調査し、公益性を考慮した上で妥当な料金設定を検討します。



## 第3章 個別施設の状態等

### 3-1. 施設管理台帳の整備

大規模修繕等の履歴について、施設管理台帳として記録します。

#### 3-1-1. 中央公民館の大規模修繕履歴

2023.3

工事種別	最新実施年	内容
建築 構造		2015年:耐震改修
建築 屋根	2001(H13)	2001年:防水工事
建築 外部	2015(H27)	2015年:外壁改修
建築 建具		
建築 内部仕上		2015年:トイレ改修
電気 受変電		
電気 電力		2015年:トイレ改修
電気 通信・情報		
電気 通信・情報(防災)	2019(R1)	2019年:非常時消防設備用自家発電装置
機械 空調設備		
機械 換気設備		
機械 排煙設備		
機械 自動制御設備		
機械 給排水設備		2015年:トイレ改修、受水槽交換
機械 衛生設備	2015(H27)	2015年:トイレ改修
機械 消火設備		
機械 昇降機その他		

※修繕内容が部分的なものは最新実施年には反映していない。

### 3-1-2. 本郷ふれあいセンターの大規模修繕履歴

2023.3

工事種別	最新実施年	内容
建築 構造		
建築 屋根		
建築 外部	2014(H26)	2014年:外壁改修工事
建築 建具		
建築 内部仕上		
電気 受変電		
電気 電力		2022年:非常用照明器具更新
電気 通信・情報		
電気 通信・情報(防災)	2022(R4)	2022年:火災受信機更新
機械 空調設備		
機械 換気設備		
機械 給排水設備		
機械 衛生設備		
機械 消火設備		
機械 昇降機その他		

※修繕内容が部分的なものは最新実施年には反映していない。

### 3-1-3. かすみ公民館の大規模修繕履歴

2023.3

工事種別	最新実施年	内容
建築 構造		
建築 屋根	2019(R1)	2019年:防水工事
建築 外部	2019(R1)	2019年:外壁改修工事
建築 建具		
建築 内部仕上		
電気 受変電		
電気 電力		2018年:非常用照明器具更新
電気 通信・情報		
電気 通信・情報(防災)		
機械 空調設備		
機械 換気設備		
機械 給排水設備		
機械 衛生設備		
機械 消火設備		
機械 昇降機その他		

※修繕内容が部分的なものは最新実施年には反映していない。

### 3-1-4. かすみ公民館駐車場の大規模修繕履歴

・大規模修繕履歴なし

### 3-1-5. 君原公民館の大規模修繕履歴

2023.3

工事種別	最新実施年	内容
建築 構造		
建築 屋根		
建築 外部		
建築 建具		
建築 内部仕上		
電気 受変電		
電気 電力		
電気 通信・情報		
電気 通信・情報(防災)	2022(R4)	2022年:火災受信機更新
機械 空調設備		
機械 換気設備		
機械 給排水設備		
機械 衛生設備		
機械 消火設備		
機械 昇降機その他		

※修繕内容が部分的なものは最新実施年には反映していない。

### 3-1-6. 舟島ふれあいセンターの大規模修繕履歴

- ・大規模修繕履歴なし

### 3-1-7. 吉原交流センターの大規模修繕履歴

2023.3

工事種別	最新実施年	内容
建築 構造		
建築 屋根	2020 (R2)	2020 年: 防水工事
建築 外部	2020 (R2)	2020 年: 外壁改修工事
建築 建具	2020 (R2)	2020 年: 一部カバー工法(排煙窓設置)
建築 内部仕上	2020 (R2)	2020 年: 床全面改修(長尺・畳・フローリングブロック研磨) 壁全面改修 (塗装・クロス) 天井全面改修
電気 受変電	2020 (R2)	2020 年: キュービクル・PAS 新設
電気 電力	2020 (R2)	2020 年: 全面改修(分電盤・照明・コンセント)
電気 通信・情報	2020 (R2)	2020 年: 全面改修(音響設備・電話・LAN)
電気 通信・情報(防災)	2020 (R2)	2020 年: 全面改修(自火報(総合盤・感知器)・非常用放送・防犯カメラ)
機械 空調設備	2020 (R2)	2020 年: 全面改修(パッケージエアコン設置)
機械 換気設備	2020 (R2)	2020 年: 全面改修(ロスナイ・換気扇設置)
機械 給排水設備	2020 (R2)	2020 年: 全面改修(給排水管・調理台・浄化槽)
機械 衛生設備	2020 (R2)	2020 年: 全面改修
機械 消火設備	2020 (R2)	2020 年: 屋内消火栓撤去
機械 昇降機その他		

※修繕内容が部分的なものは最新実施年には反映していない。

### 3-2. 点検・診断の方針

法定点検に加え、各項目の点検を1年に一度行い、各部の機能や劣化・損耗の状態をあらかじめ調査し、不良個所の早期発見を図ります。不良箇所が発見された部分については、修繕の必要性について検討し、中長期保全計画の中で実施時期を整理します。また、詳細な診断が必要と認められる部分については、専門家による診断を実施します。

### **3-3. 中央公民館の点検結果**

---

別紙「調査報告書」参照

### **3-4. 君原公民館の点検結果**

---

別紙「調査報告書」参照

### **3-5. かすみ公民館の点検結果**

---

別紙「調査報告書」参照

### **3-6. かすみ公民館駐車場の点検結果**

---

別紙「調査報告書」参照

### **3-7. 本郷ふれあいセンターの点検結果**

---

別紙「調査報告書」参照

### **3-8. 舟島ふれあいセンターの点検結果**

---

別紙「調査報告書」参照

### **3-9. 吉原交流センターの点検結果**

---

別紙「調査報告書」参照

## 第4章 管理の方針

公共施設等総合管理計画では、「平成 29 年度以降の 30 年以内に、町の公共施設の延床面積を平成 26 年度末時点から 20%削減し、面積の適正化を進める」とされています。公民館・ふれあいセンターについては、「各施設の稼働状況から公民館・ふれあいセンター全体としての適正な規模（面積、部屋数等）を検証し利用者の声を把握した上で、統廃合も含めて将来の方向性を検討します」とされており、今後の個別施設計画見直しにおいては社会情勢や利用実態に合わせて施設の在り方についても見直しを図ります。

中長期保全計画の作成においては各設備等の耐用年数及び修繕履歴に基づき実施時期を検討することになりますが、限られた財源の中ですべての修繕を行うことは困難であるため、他施設の修繕事業と合わせて実施年度の調整が必要となります。その判断基準として、目標使用年数や施設の特性、利用実態などを踏まえて、対策の優先順位を設定するものとします。

### 4-1. 阿見町公共施設等総合管理計画における基本的な方針

阿見町公共施設等総合管理計画では、公民館・ふれあいセンターの基本的な方針として下記のようにまとめています。

- 個別施設計画を策定するにあたっては、各施設の稼働状況から公民館・ふれあいセンター全体としての適正な規模（面積、部屋数等）を検証し利用者の声を把握した上で、統廃合も含めて将来の方向性を検討します。他機能を受け入れるための許容量についても検証を行います。
- 公民館・ふれあいセンターは、阿見町地域防災計画において緊急避難場所及び避難所として位置付けがなされています。統廃合を行う場合は、他施設による避難所機能の代替可能性についても検討します。
- 公平な受益者負担の観点から、各施設の適正な利用料金の設定について検討します。
- 施設の改修にあたっては、利用者の声を把握し、利用者のニーズに対応するための機能の確保についても検討します。
- 公民館は社会教育法に基づき設置された施設であり、統廃合や転用にあたっては法令上の整理も行った上で進めていきます。

## 4-2. 使用目標年数

---

中央公民館は、鉄筋コンクリート造により 1979 年（S54）に建てられ、44 年が経過しています。

君原公民館は鉄筋コンクリート造により 1993 年（H5）に建てられ、30 年が経過しています。

かすみ公民館は鉄骨鉄筋コンクリート造により 1995 年（H7）に建てられ、28 年が経過しています。また、かすみ公民館駐車場は鉄骨造により 1995 年（H7）に建てられ、28 年が経過しています。

本郷ふれあいセンターは鉄筋コンクリート造により 2002 年（H14）に建てられ、21 年が経過しています。

舟島ふれあいセンターは鉄筋コンクリート造により 2004 年（H16）に建てられ、19 年が経過しています。

吉原交流センターは鉄筋コンクリート造により 1981 年（S56）に建てられ、42 年が経過しています。

別紙中長期保全計画により計画的な修繕を行い、建物を適正に維持していきます。なお、本計画は 5 年ごとに見直しを行い、施設の老朽化や社会情勢等を踏まえて、改めて考え方を整理するものとし、中央公民館の現在の建物は 80 年間（2059 年まで）、君原公民館の現在の建物は 80 年間（2073 年まで）、かすみ公民館の現在の建物及び駐車場は 80 年間（2075 年まで）、本郷ふれあいセンターの現在の建物は 80 年間（2082 年まで）、舟島ふれあいセンターの現在の建物は 80 年間（2084 年まで）、吉原交流センターの現在の建物は 80 年間（2061 年まで）を使用することを目標とします。

## 4-3. 対策の優先順位に関する基本的な考え方

---

対策の優先順位については、不特定多数が出入り可能である当施設の特性を踏まえ、利用者の安全性確保に係る修繕を最優先とし、事故の防止に努めます。

外壁の塗装については、利用者の安全性や利便性への影響は比較的小さいと考えられ、他の項目と合わせて修繕することが効率的と考えられます。

内装・建具については、経常的な維持修繕費で対応します。



#### 4-4. 中央公民館における対策の優先順位

対策の優先順位を設定するため、前述の基本的な考え方に基づき「重要度」を評価します。

また、中長期保全計画に基づいた計画的な修繕を行う項目と、事後保全により経常的な維持修繕費で対応可能な項目を「計画／事後」の欄で整理します。

これら重要度や施設の状態を踏まえ、「対策の優先順位」を高・中・低の3段階で設定します。

【1979年竣工／建物使用目標年：2059年】

2023.3

項目	評価	施設の状態			計画/ 事後	優先 順位	備考
	重要度	目標 耐用 年数	修繕履歴	耐用年数 残年数			
建築 構造(RC造)	高	80	未	36	—	低	2015 耐震補強
建築 屋根(塗膜防水)	中	20	2001	超過 2	計画	中	
建築 外部(タイル)	中	40	2015	32	計画	低	2015 外壁改修
建築 建具	低	40	未	超過 4	事後	低	
建築 内部仕上	低	40	未	超過 4	事後	低	2015 トイレ改修
電気 受変電	高	25	未	超過 19	計画	高	
電気 発電・静止形電源	高	25	未	超過 19	計画	高	2018 非常用発電
電気 電力	中	25	未	超過 19	計画	高	2015 トイレ改修 2018 非常用照明
電気 通信・情報	低	20	未	超過 24	計画	高	
電気 通信・情報(防災)	高	25	未	超過 19	計画	高	
機械 空調設備(冷温水機・EHP)	低	20	未	超過 24	計画	高	
機械 換気設備	低	30	未	超過 14	計画	中	
機械 給排水設備	中	25	未	超過 19	計画	中	2015 受水槽更新 便所系統以外未更新
機械 衛生設備	中	25	2015	17	計画	低	2015 トイレ改修
機械 消火設備	高	25	未	超過 19	計画	高	
機械 昇降機その他	低	30	未	超過 14	計画	高	

#### ※耐用年数の超過している項目の修繕に関する考え方

本計画の策定時点において更新周期を超過している項目については、上記の優先順位に基づき、今後10年間を目安に平準化した上で計画的に修繕を行うよう中長期保全計画に載せるものとします。最終的には、毎年度策定する3か年実施計画の中で、他施設の修繕事業と合わせて実施年度を調整することとなります。

#### 4-5. 君原公民館における対策の優先順位

対策の優先順位を設定するため、前述の基本的な考え方にに基づき「重要度」を評価します。

また、中長期保全計画に基づいた計画的な修繕を行う項目と、事後保全により経常的な維持修繕費で対応可能な項目を「計画／事後」の欄で整理します。

これら重要度や施設の状態を踏まえ、「対策の優先順位」を高・中・低の3段階で設定します。

【1993年竣工／建物使用目標年：2073年】

2023.3

項目	評価	施設の状態			計画/ 事後	優先 順位	備考
	重要度	目標 耐用 年数	修繕履歴	耐用年数 残年数			
建築 構造(RC造)	高	80	未	50	—	低	新耐震
建築 屋根(アスファルト防水+押えコン)	中	30	未	0	計画	中	
建築 外部(塗装)	中	20	未	超過 10	計画	高	
建築 建具	低	40	未	10	事後	低	
建築 内部仕上	低	40	未	10	事後	低	
電気 受変電	高	25	未	超過 5	計画	高	
電気 電力	中	25	未	超過 5	計画	低	
電気 通信・情報	低	20	未	超過 10	計画	高	
電気 通信・情報(防災)	高	25	2022	23	計画	低	2022 受信機更新
機械 空調設備(EHP)	低	20	未	超過 10	計画	高	
機械 換気設備	低	30	未	0	計画	低	
機械 給排水設備	中	25	未	超過 5	計画	中	
機械 衛生設備	中	25	未	超過 5	計画	中	

##### ※耐用年数の超過している項目の修繕に関する考え方

本計画の策定時点において更新周期を超過している項目については、上記の優先順位に基づき、今後10年間を目安に平準化した上で計画的に修繕を行うよう中長期保全計画に載せるものとします。最終的には、毎年度策定する3か年実施計画の中で、他施設の修繕事業と合わせて実施年度を調整することとなります。

#### 4-6. かすみ公民館における対策の優先順位

対策の優先順位を設定するため、前述の基本的な考え方に基づき「重要度」を評価します。

また、中長期保全計画に基づいた計画的な修繕を行う項目と、事後保全により経常的な維持修繕費で対応可能な項目を「計画／事後」の欄で整理します。

これら重要度や施設の状態を踏まえ、「対策の優先順位」を高・中・低の3段階で設定します。

【1995年竣工／建物使用目標年：2075年】

2023.3

項目	評価	施設の状態			計画/ 事後	優先 順位	備考
	重要度	目標 耐用 年数	修繕履歴	耐用年数 残年数			
建築 構造(SRC造)	高	80	未	52	—	低	新耐震
建築 屋根(塗膜防水)	中	20	2019	16	計画	低	2019 防水改修
建築 外部(塗装)	中	20	2019	16	計画	低	2019 外壁改修
建築 建具	低	40	未	12	事後	低	
建築 内部仕上	低	40	未	12	事後	低	
電気 受変電	高	25	未	超過 3	計画	高	
電気 発電・静止型電源	高	25	未	超過 3	計画	高	発電不安定
電気 電力	中	25	未	超過 3	計画	中	照明器具不良多い
電気 通信・情報	低	20	未	超過 8	計画	高	
電気 通信・情報(防災)	高	25	未	超過 3	計画	高	
機械 空調設備(EHP)	低	20	未	超過 8	計画	高	A/C不良あり
機械 換気設備	低	30	未	2	計画	低	
機械 給排水設備	中	25	未	超過 3	計画	中	
機械 衛生設備	中	25	未	超過 3	計画	中	
機械 消火設備	高	25	未	超過 3	計画	高	
機械 昇降機	低	30	未	2	計画	中	部品供給が2017まで

#### ※耐用年数の超過している項目の修繕に関する考え方

本計画の策定時点において更新周期を超過している項目については、上記の優先順位に基づき、今後10年間を目安に平準化した上で計画的に修繕を行うよう中長期保全計画に載せるものとします。最終的には、毎年度策定する3か年実施計画の中で、他施設の修繕事業と合わせて実施年度を調整することとなります。

#### 4-7. かすみ公民館駐車場における対策の優先順位

対策の優先順位を設定するため、前述の基本的な考え方に基づき「重要度」を評価します。

また、中長期保全計画に基づいた計画的な修繕を行う項目と、事後保全により経常的な維持修繕費で対応可能な項目を「計画／事後」の欄で整理します。

これら重要度や施設の状態を踏まえ、「対策の優先順位」を高・中・低の3段階で設定します。

【1995年竣工／建物使用目標年：2075年】

2023.3

項目	評価	施設の状態			計画/ 事後	優先 順位	備考
	重要度	目標 耐用 年数	修繕履歴	耐用年数 残年数			
建築 構造(S造)	高	80	未	52	—	低	
建築 屋根(防水コンクリート)	中	30	未	2	計画	中	※中長期は塗膜で20年
建築 外部(塗装)	中	20	未	超過 8	計画	高	
建築 内部仕上	低	40	未	12	事後	中	
電気 電力	中	25	未	超過 3	計画	中	
電気 通信・情報(防災)	高	25	未	超過 3	計画	高	
機械 消火設備	高	25	未	超過 3	計画	高	大型消火器点検が必要

##### ※耐用年数の超過している項目の修繕に関する考え方

本計画の策定時点において更新周期を超過している項目については、上記の優先順位に基づき、今後10年間を目安に平準化した上で計画的に修繕を行うよう中長期保全計画に載せるものとします。最終的には、毎年度策定する3か年実施計画の中で、他施設の修繕事業と合わせて実施年度を調整することとなります。

#### 4-8. 本郷ふれあいセンターにおける対策の優先順位

対策の優先順位を設定するため、前述の基本的な考え方に基づき「重要度」を評価します。

また、中長期保全計画に基づいた計画的な修繕を行う項目と、事後保全により経常的な維持修繕費で対応可能な項目を「計画／事後」の欄で整理します。

これら重要度や施設の状態を踏まえ、「対策の優先順位」を高・中・低の3段階で設定します。

【2002年竣工／建物使用目標年：2082年】

2023.3

項目	評価	施設の状態			計画/ 事後	優先 順位	備考
	重要度	目標 耐用 年数	修繕履歴	耐用年数 残年数			
建築 構造(RC造)	高	80	未	59	—	低	
建築 屋根(塗膜防水)	中	20	未	超過 1	計画	高	一部防水層が破損
建築 外部(タイル)	中	40	2014	31	計画	低	2014 外壁改修
建築 建具	低	40	未	19	事後	低	
建築 内部仕上	低	40	未	19	事後	低	ひび割れ、漏水跡
電気 受変電	高	25	未	4	計画	高	
電気 電力	中	25	未	4	計画	中	
電気 通信・情報	低	20	未	超過 1	計画	高	
電気 通信・情報(防災)	高	25	2022	24	計画	低	2022 受信機更新
機械 空調設備(EHP/GHP)	低	20	未	超過 1	計画	高	保温材の破損
機械 換気設備	低	30	未	9	計画	低	
機械 給排水設備	中	25	未	4	計画	中	
機械 衛生設備	中	25	未	4	計画	中	
機械 消火設備(ハッケージ型)	高	25	未	4	計画	中	
機械 昇降機その他	低	30	未	9	計画	低	

##### ※耐用年数の超過している項目の修繕に関する考え方

本計画の策定時点において更新周期を超過している項目については、上記の優先順位に基づき、今後10年間を目安に平準化した上で計画的に修繕を行うよう中長期保全計画に載せるものとします。最終的には、毎年度策定する3か年実施計画の中で、他施設の修繕事業と合わせて実施年度を調整することとなります。

#### 4-9. 舟島ふれあいセンターにおける対策の優先順位

対策の優先順位を設定するため、前述の基本的な考え方に基づき「重要度」を評価します。

また、中長期保全計画に基づいた計画的な修繕を行う項目と、事後保全により経常的な維持修繕費で対応可能な項目を「計画／事後」の欄で整理します。

これら重要度や施設の状態を踏まえ、「対策の優先順位」を高・中・低の3段階で設定します。

【2004年竣工／建物使用目標年：2084年】

2023.3

項目	評価	施設の状態			計画/ 事後	優先 順位	備考
	重要度	目標 耐用 年数	修繕履歴	耐用年数 残年数			
建築 構造(RC造)	高	80	未	61	—	低	新耐震設計
建築 屋根(アスファルト防水+押えコン)	中	30	未	11	計画	高	露出防水トップ劣化 パラペット天端劣化
建築 外部(塗装)	中	20	未	1	計画	高	外壁塗装劣化
建築 建具	低	40	未	21	事後	低	
建築 内部仕上	低	40	未	21	事後	低	
電気 受変電	高	25	未	6	計画	高	
電気 発電・静止形電源	高	25	未	6	計画	高	
電気 電力	中	25	未	6	計画	低	
電気 通信・情報	低	20	未	1	計画	中	
電気 通信・情報(防災)	高	25	未	6	計画	中	
機械 空調設備(EHP?GHP?)	低	20	未	1	計画	高	
機械 換気設備	低	30	未	11	計画	中	
機械 給排水設備	中	25	未	6	計画	中	
機械 衛生設備	中	25	未	6	計画	中	
機械 消火設備	高	25	未	6	計画	高	
機械 昇降機その他	低	30	未	11	計画	低	

##### ※耐用年数の超過している項目の修繕に関する考え方

本計画の策定時点において更新周期を超過している項目については、上記の優先順位に基づき、今後10年間を目安に平準化した上で計画的に修繕を行うよう中長期保全計画に載せるものとします。最終的には、毎年度策定する3か年実施計画の中で、他施設の修繕事業と合わせて実施年度を調整することとなります。

#### 4-10. 吉原交流センターにおける対策の優先順位

対策の優先順位を設定するため、前述の基本的な考え方に基づき「重要度」を評価します。

また、中長期保全計画に基づいた計画的な修繕を行う項目と、事後保全により経常的な維持修繕費で対応可能な項目を「計画／事後」の欄で整理します。

これら重要度や施設の状態を踏まえ、「対策の優先順位」を高・中・低の3段階で設定します。

【1981年竣工／建物使用目標年：2061年】 【2020年大規模改修】

2023.3

項目	評価	施設の状態			計画/ 事後	優先 順位	備考
	重要度	目標 耐用 年数	修繕履歴	耐用年数 残年数			
建築 構造(RC造)	高	80	未	38	—	高	2015 耐震補強
建築 屋根(塗膜防水)	中	20	2020	17	計画	中	
建築 外部(塗装)	中	20	2020	17	計画	中	
建築 建具	低	40	2020	37	事後	低	
建築 内部仕上	低	40	2020	37	事後	低	
電気 受変電	高	25	2020	22	計画	高	
電気 電力	中	25	2020	22	計画	中	
電気 通信・情報	低	20	2020	17	計画	低	
電気 通信・情報(防災)	高	25	2020	22	計画	高	
機械 空調設備	低	20	2020	17	計画	低	
機械 換気設備	低	30	2020	27	計画	低	
機械 給排水設備	中	25	2020	22	計画	中	
機械 衛生設備	中	25	2020	22	計画	中	

#### ※耐用年数の超過している項目の修繕に関する考え方

本計画の策定時点において更新周期を超過している項目については、上記の優先順位に基づき、今後10年間を目安に平準化した上で計画的に修繕を行うよう中長期保全計画に載せるものとします。最終的には、毎年度策定する3か年実施計画の中で、他施設の修繕事業と合わせて実施年度を調整することとなります。

#### 4-11. 対策の内容・実施時期・費用

公民館・ふれあいセンターの営繕について、別紙中長期保全計画の通り実施していくこととします。なお、実施にあたっては、毎年度策定する3か年実施計画の中で、他施設の修繕事業と合わせて実施年度を調整した上で予算化します。

問い合わせ

阿見町教育委員会中央公民館

〒300-0333 茨城県稲敷郡阿見町若栗 1886-1

電話：029-888-2526